

補助金の適正化に係る外部評価

(別紙)

No.	補助名	補助金に関する意見	その他意見	判定
1	朝来市JR播但線団体利用促進補助金	○ 補助制度ができた経緯を踏まえると、補助制度としては必要である。	○ 広報方法の工夫が必要である。	継続
2	朝来市消防団員準中型自動車運転免許等取得費補助金	○ 補助制度ができた経緯（免許制度の改正、AT限定取得の増加）を踏まえると、補助制度としては必要である。 ○ 交付件数が少ないようであれば、検証時には有効性を踏まえて検証することが必要である。	○ 若い人や女性なども含めた消防団員の確保に向けて、普通運転免許でも対応可能な車両への転換を検討することも必要ではないか。	継続
3	一般不妊治療費助成金	○ 人口減少・少子化の中、不妊治療を必要とする夫婦が増えている中において、本補助制度は必要である。 ○ 医療機関への交通費も補助対象にすることを検討してはどうか。		継続
4	不妊治療ペア検査助成金	○ 人口減少・少子化の中、不妊治療を必要とする夫婦が増えている中において、本補助制度は必要である。 ○ 必要経費及び補助金額が少額であるため本制度のままでも良いか、市単独事業として補助対象の所得制限を外すことで、県内における朝来市の独自性を出すことを検討してはどうか。		継続
5	骨髄等移植ドナー支援事業助成金	○ 補助制度ができた経緯を踏まえると、補助制度としては必要である。 ○ 補助制度の有効性を明確にするためにも、成果指標の再考が必要である。		継続
6	がん患者医療用補整具購入助成金	○ 補助制度ができた経緯を踏まえると、補助制度としては必要である。 ○ 新しいものが開発されていく中で、補助対象となる補製具は、県補助対象と同じ現行要綱で定めたものだけで良いのか、定期的に見直すことが必要である。		継続
7	朝来市街なか活性化補助金	○ 旧町の中心地の空き家を解消し賑わいを誘引するための補助制度であるが、他の制度（にぎわい創出事業）で対応が可能である。 ○ ロングタームマネジメントに基づいた制度設計が必要である。	○ 観光客向け宿泊や飲食店など、業態に応じた制度づくりを検討してはどうか。	廃止①
8	朝来市サテライトオフィス等開設補助金	○ 新築を補助対象にしても良いのではないかと。1軒でも誘致件数が増える方が市としては良い。	○ 広報方法の工夫が必要である。	継続
9	朝来市住宅リフォーム工事補助金	○ 補助金限度額が低いのではないかと。 ○ 地域ごとに補助金限度額を変更し、居住地場所を誘導することを検討してはどうか。 ○ 築年数に応じて補助金限度額を変更してはどうか。		改正
10	破損空家等除去支援補助金	○ 空き家のニーズも限られていることもあり、空き家を放置されることがないように補助制度を拡大することを検討してはどうか。 ○ 物価高やアスベスト対策などもあり、補助金限度額の見直しが必要ではないかと。		改正
11	日本オオサンショウウオの会・朝来大会実行委員会補助金	○ 事業終了に伴い廃止する。	○ 事業終了で終わりではなく、オオサンショウウオを中心とする自然環境保全の取組をはじめ、自然との共生の取組を継続することが必要である。	廃止①